



世界的に活躍する建築家の安藤忠雄さん
救助の優先順位を決めるトレーニングを開業医たちが行い、初期

「地域住民とのネットを」

安藤忠雄さんが一日院長

山科

総合防災訓練に参加

(73)が17日、京都市山科区の洛和会音羽病院の一日院長に就任し、総合防災訓練に参加した。

京都府大山崎町にある同会の介護施設「洛和ヴィラ大山崎」を設計した縁で実現した。訓練は震度6強の地震で多数の傷病者が病院に詰めかけたとの想定で、医師や看護師など病院職員90人と区内の開業医18人が参加した。

対応の手順を確認した。

きびきびと動く病院職員や医師の様子を見守っていた安藤さんは訓練後に「災害は必ず起こる。地域の中心となる病院は耐震設備や地域住民とのネットワークを強めていってほしい」と語った。

(北川裕猛)

医師から説明を受ける建築家の安藤忠雄さん(中央) 京都市山科区・音羽病院